

重要取組シート

取組項目		2025 年大阪・関西万博を契機とした誘客促進②
現状・課題		○2025 年大阪・関西万博の開催は、国内外から 2820 万人が来訪することによる大きな経済波及効果が期待される。 ○このチャンスを確実に捉え、堺の類いまれな歴史文化資源を生かして万博開催の効果を最大化し、都市魅力の向上や地域活性化に繋げることが必要である。
取組の内容		○本市が有する茶の湯をはじめとする歴史文化や伝統産業、スポーツ等のすべての資源を活用して、堺の魅力発信や堺への誘客促進を文化観光局全体で取り組む。 ○具体的には以下のとおり取り組み、万博開催時の誘客につなげる。 ①スポーツの分野では、主催イベントをはじめ市内で開催される全国大会等すべての機会を通じて本市の PR に努める。また、日本の伝統的なスポーツである「相撲」は外国人からも特に関心が高いことから、民間事業者との連携による「大浜公園相撲場」を核とした誘客促進策について検討を進める。 ②文化芸術の分野では、令和 6 年度は、歴代田辺竹雲斎の作品を含む美術展の開催や、さかい利晶の杜での茶の湯を活用した事業を実施し、また、令和 7 年度は、万博会場で「茶の湯」等をコンテンツとした PR 事業を実施することで、堺の歴史文化を発信する。 ③国際交流の分野では、チェコ共和国をはじめとする外国賓客等の来堺や国内外でのイベント等で、海外との国際交流を促進することで、茶の湯文化等の堺の魅力をこれまで以上に伝達を図る。 ④歴史遺産の分野では、世界遺産登録 5 周年を記念するイベントや古墳サミットを開催するほか、万博来場者の本市来訪や再訪を念頭に置き、鉄炮鍛冶屋敷を含む町家歴史館 3 館と百舌鳥古墳群ビジターセンターへの来館や市内周遊を促すための情報発信を強化し、あわせて多言語化を一層推進する。 ⑤博物館では、令和 6 年度は、世界遺産 百舌鳥・古市古墳群登録 5 周年の企画展等、令和 7 年度は万博の開催期間にあわせて、堺の類いまれな歴史・文化の理解を深める魅力ある企画展の開催により、堺の魅力発信を強化する。
スケジュール	前期 (～7 月)	□【全部局】誘客促進に向けた新たな取組の検討（～7 月） □【スポーツ部】主催イベント等における PR 活動（通年） □【スポーツ部】大浜公園相撲場を核とした誘客促進策素案作成（6 月） □【文化国際部】さかい利晶の杜や文化会館での茶の湯体験事業等を実施（通年） □【文化国際部】外国パビリオン内での本市の魅力発信に向けた検討（通年） □【文化国際部】海外賓客等への茶の湯文化の PR（通年） □【文化国際部】万博国際交流プログラムへの参画検討（4～10 月） □【文化国際部】日越文化交流フェスティバルでの茶道体験会の開催（7 月） □【歴史遺産活用部】関西国際空港ツーリストインフォメーションセンターにおける鉄炮鍛冶屋敷の情報発信（4～9 月） □【歴史遺産活用部】世界遺産登録 5 周年記念イベントの開催（7 月） □【博物館】令和 7 年度に開催する企画展の企画・立案（～7 月） □【博物館】世界遺産登録 5 周年の企画展開催（7～9 月）
	中期 (～11 月)	□【全部局】誘客促進に向けた新たな取組の予算要求（9 月～） □【スポーツ部】大浜公園相撲場を核とした誘客促進策モデル事業実施（9 月） □【文化国際部】ウェリントン市での茶の湯文化の魅力発信（9 月）

		☐ 【文化国際部】ウェリントン市から来堺する中学生の茶道体験の実施（10月） ☐ 【文化国際部】外国人留学生エキスポでの和菓子づくり体験会の開催（10月） ☐ 【文化国際部】府市連携万博関連事業における茶の湯文化の発信（大仙公園で開催）（11月） ☐ 【歴史遺産活用部】古墳サミット（11月） ☐ 【博物館】令和7年度企画展および関連事業の企画・立案（8月～）
	後期 （～3月）	☐ 【スポーツ部】大浜公園相撲場を核とした誘客促進策実施に向けた調整（～3月） ☐ 【文化国際部】ダナン市民を対象としたオンライン茶道体験会の開催（12月） ☐ 【文化国際部】地域の魅力発信セミナーでの外国公館等への茶の湯文化や伝統産業等本市の魅力のPR（1月） ☐ 【文化国際部】「竹工芸のかたち展（仮称）」の開催（1～3月） ☐ 【歴史遺産活用部】インバウンド需要喚起を目的とした百舌鳥古墳群の情報発信（～3月） ☐ 【歴史遺産活用部】鉄炮鍛冶屋敷をはじめとした多言語化の一層の推進（～3月） ☐ 【博物館】令和7年度企画展開催の情報発信（3月）
	次年度 以降	☐ 【スポーツ部】大浜公園相撲場を核とした誘客促進策の実施 ☐ 【文化国際部】万博会場で茶の湯等文化のコンテンツを活用したPRの実施 ☐ 【文化国際部】堺おもてなし茶会や茶の湯文化の振興 ☐ 【文化国際部】本市と関係のある外国パビリオン内での本市の魅力発信 ☐ 【文化国際部】国際交流プログラムへの参画検討、チェコ共和国等との国際交流の促進 ☐ 【博物館】万博の開催期間にあわせた企画展および関連事業の実施

進捗状況	前期 (～7月)	☐ 【スポーツ部】主催イベント等におけるPR活動の実施(通年) ☐ 【文化国際部】外国パビリオン内での本市の魅力発信に向けた検討(通年) ☐ 【文化国際部】海外賓客等への茶の湯文化のPR(通年) ☐ 【文化国際部】茶の湯に関する講座(梅文化会館)、立礼茶席・個人向け茶室 お点前体験(さかい利晶の杜)を実施(通年) ☐ 【文化国際部】万博国際交流プログラムへの参画検討(4月～12月) ☐ 【歴史遺産活用部】関西国際空港ツーリストインフォメーションセンターにおけ る鉄炮鍛冶屋敷の情報発信を実施(4～9月) ☐ 【全部局】誘客促進に向けた新たな取組の検討・補正予算要求(7月) ☐ 【スポーツ部】大浜公園相撲場を核とした誘客促進策素案作成完了(7月) ☐ 【文化国際部】ダナン市日越文化交流フェスティバルで茶道交流会の開催、 茶の湯文化等をPR(7月) ☐ 【歴史遺産活用部】世界遺産登録5周年記念イベントの開催(7月) ☐ 【博物館】世界遺産登録5周年企画展開催(7～9月)		
	中期 (～11月)	☐ 【全部局】誘客促進に向けた新たな取組の予算要求(9月～)(予定) ☐ 【スポーツ部】大浜公園相撲場を核とした誘客促進策モデル事業実施(10月) ☐ 【文化国際部】外国人留学生エキスポでの和菓子づくり体験会の開催(10月) ☐ 【文化国際部】ウェリントン市から来堺する中学生の茶道体験の実施(10月) ☐ 【文化国際部】茶の湯体験事業等を実施(美原文化会館(10月)、西文化会館 (11月)) ☐ 【文化国際部】府市連携万博関連事業として、大仙茶会2024を開催(11月) ☐ 【文化国際部】ウェリントン市で茶の湯文化等をPR(9月 ジャパンフェスティ バル、10月 姉妹都市提携30周年イベント) ☐ 【歴史遺産活用部】古墳サミット(11月) ☐ 【博物館】令和7年度企画展と関連事業を企画・立案し、交渉を開始(8月～)		
	後期 (～3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出 (2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出 (3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進		
	寄与する KPI	①大仙公園エリアへの来訪者数 [現状値：29.4万人(2019年度)] ②環濠エリアへの来訪者数 [現状値：182.6万人(2019年度)] ③延べ宿泊者数[現状値：1,031,854人(2018年度)]	目標値(2025年度) ①60万人 ②300万人 ③140万人	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 8	働きがいも 経済成長も	
	寄与する KPI			目標値(2025年度)